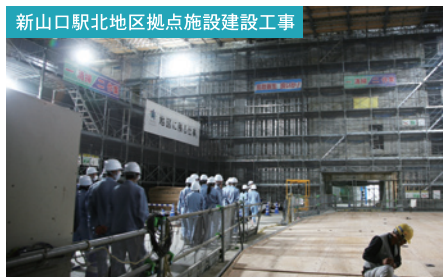


高校生現場見学会

土木・建築分野を学ぶ高校生に実際の建設現場を見てもらうことで、建設業への理解、興味関心を深めてもらい、将来の進路選択の一助となるよう、県土木建築部と共催で、高校生現場見学会を毎年実施しています。



見学会
DATA

県立多部制定時制高等学校新築工事、新山口駅北地区拠点施設建設工事
柳井商工高等学校 建築・電子科建築コース1、2年27名

令和2年
10月27日

山口市小郡のJR新山口駅周辺は、県の陸の玄関口として、にぎわいのある広域県央中核都市の形成を目指し、再開発プロジェクトが進められています。

はじめに見学を訪れたのは、県立多部制定時制高等学校（仮称）の新築工事現場。建物は躯体工事が行われており、たくさんの鉄筋や型枠、巨大なクレーンに目を見張っていました。また、今回施工管理者として説明を担当していただいた井森工業（株）の山口翔也さんは柳井商工の卒業生で、実際の現場で活躍する先輩の姿に、生徒たちも熱心に耳を傾けていました。

最後に、井森工業（株）が制作された「現場での女性技術者の活躍」を撮影した動画が放映され、イキイキと働く先輩の姿に女子生徒のみならず男子生徒の皆さんも、しっかりと関心を持って動画に見入っていました。

昼食の後は、JR新山口駅の南北自由通路を見学した後、新山口駅北地区拠点施設の建設工事現場へ。2千席の収容能力を持つ県内最大規模の多目的ホールを中心に、さまざまな機能を備え、令和3年7月のグランドオープンを目指し工事が進められています。

生徒の皆さんは、建設中の施設内に入り作業の様子を見学。むき出しの配管や鉄骨など普段見ることのできない現場に興味津々で、見学後にはたくさん質問を投げかけていました。

県の陸の玄関口・新山口駅の
一大プロジェクトを見学！

本校の卒業生が現場でかっこよく活躍している姿には、感じるものがあったのではないのでしょうか。今回の経験をぜひ今後の進路等に活かしてくれればと思います。

建築・電子科
小川 敦先生

実際に現場を見ることで、物づくりのイメージが明確になりました。将来建設業に携わりたいいな！

建築・電子科建築コース2年
藤井 芽嬉さん

井森工業さんのお話やビデオを見させてもらい、自分も建設業で働いてみたいと思いました。

建築・電子科建築コース2年
宮原 佑月記さん

10kgの鉄筋を
持ち上げさせて
もらいました！



令和2年度 高校生現場見学会 参加校（延べ9校 220名）

■土木系学科（5校121名）

工事名	実施日	対象生徒	学校名
県道下関川棚線道路改良工事現場	10月26日	35名	山口農業高校
県道小野田山陽線（くし山跨線橋）架替工事			
県道小野田山陽線（くし山跨線橋）架替工事	10月30日	14名	萩商工高校
国道490号道路改良（角力場トンネル）工事			
国道490号（絵堂萩道路）道路改良工事	11月6日	35名	岩国工業高校
国道490号道路改良（角力場トンネル）工事			
国道490号道路改良（角力場トンネル）工事	11月10日	22名	下関工科高校
国道491号道路改良工事			
国道490号（絵堂萩道路）道路改良工事	11月13日	15名	宇部西高校
県道小野田山陽線（くし山跨線橋）架替工事			

※徳山商工高校、田布施農工高校は新型コロナウイルス感染防止のため中止

■建築系学科（4校 99名）

工事名	実施日	対象生徒	学校名
県立多部制定時制高等学校新築工事	10月12日	16名	萩商工高校
	10月13日	21名	下関工科高校
新山口駅南北自由通路見学	10月27日	27名	柳井商工高校
新山口駅北地区拠点施設建設工事	11月10日	35名	岩国工業高校

